

令和元年7月3日

関係機関の長 殿

琉球大学教育学部長 高良 倉成

(公印省略)

教 員 の 公 募 に つ い て

このたび、本学部では下記の要領で教員を公募することになりましたので、関係各位へ周知方よろしくお願い申し上げます。

記

1. 公募人員 准教授または講師 1名
2. 所 属 教育学部理科教育講座
3. 専門分野 理科教育（主に地学系領域）・学校教育実践
4. 担当予定科目
(学 部) **【理科教育専修】**
理科教育法 C、自然科学概論、初等理科教育法（理科教育研究）（分担）、地学 II、他
【教育実践学専修】
学校教育専攻必修科目（分担）、教職体験 II（分担）、小学校教育フィールドワーク（分担）、小学校教育研究法 I・II、教職実践演習（分担）、卒業研究 I・II、他
着任後は、小学校、中学校及び高等学校の理科の指導法科目、地学専門科目（特に気象学、天文学）を担当していただきます。あわせて当分の間、小学校教員の養成を主目的とする教育実践学専修の教育・運営に関わっていただきます。
(大学院) 理科教育特論 A・B、理科教育特論演習 A・B、理科教育実践研究 A、授業づくりと指導法の高度化、他
担当科目は、教職課程認定基準の変更や学部教育組織の改組等によって変更することがあります。
5. 研究分野 (1) 大分類：社会科学 小分類：教育学
(2) 大分類：複合領域 小分類：科学教育・教育工学
(3) 大分類：数物系科学 小分類：地球惑星科学
6. 応募資格
(1) 博士または修士の学位を有する者。
(2) 理科教育学を専門とし、教育実践に関する教育・研究に取り組める者で、教育学部の理念と目的を十分に理解し、教員養成・教師教育にも意欲のある者。
(3) 地学の分野において教育・研究業績を有し、学部及び大学院において熱意を持って専門教

育・研究指導を行い、理科教育（特に地学領域）に関する教職科目を担当できる者。

(4) 小学校教諭、中学校教諭（理科）または高等学校教諭（理科）のいずれかの一種もしくは専修免許状を有する者（小学校、中学校又は高等学校等の教員として実務経験があることが望ましい）。

(5) 着任後も専門領域の研究を発展的に継続し、教育と研究を両立することができる者。

(6) 母語・国籍は問わないが、職務内容を遂行するに足る日本語能力と日本の学校教育についての理解を有すること。

7. 待遇

雇用形態：常勤（1日7時間45分、週5日勤務）

給与：経歴によって算定（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）

諸手当：通勤手当・住居手当等（国立大学法人琉球大学職員給与規程による）

休日：日曜日及び土曜日、国民の祝日に関する法律に規定する休日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他特に指定する日

福利厚生：文部科学省共済組合に加入

8. 応募期間 令和元年9月17日（火）午後5時必着

9. 採用予定日 令和2年4月1日

10. 応募書類

(1) 履歴書1部（添付書類の書式を活用してご記入下さい）

(2) 研究教育業績等調書1部（添付書類の研究教育業績等調書記入上の注意を参照してご記入下さい）

(3) 主な研究業績の別刷、またはそのコピー（5編以内）

(4) これまでの研究教育業績の概要（1,000字程度）

(5) 着任後の教育の抱負（1,000字程度）と研究計画（1,000字程度）

(6) 理科教育法（2単位：1科目相当）のシラバス

※理科教育法は、中高理科免許取得を希望する3年次の学生を対象に行う教科教育法の授業です。理科の目標や内容、指導上の留意点等について概説し、具体的な授業を想定した学習指導案の作成、模擬授業を実施し、授業実践力を育成することを想定した1科目（2単位）の授業です。地学分野を中心にシラバスを作成してください（授業内容と方法、達成目標、評価基準と評価方法、授業計画15回担当分）。

※最終選考段階で、最終学歴証明書、および(3)以外の論文等の別刷（コピー可）および教育業績等の証拠になる文書等を提出していただきます。

11. 書類送付先

〒903-0213

沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 琉球大学総務部人事企画課任用係宛

TEL (098)895-8023 FAX (098)895-8013

※郵送の場合は「書留」とし、封筒の表に「教育学部理科教育講座教員応募書類在中」と朱書きすること。また、応募書類の返却を希望する場合は、返信用封筒（住所記入・切手添付）を同封して下さい。同封されていない場合は、選考終了後に破棄します。

12. 選考内容

選考の過程で、面接・模擬授業をお願いする場合があります。その際の旅費や経費は応募者の自己負担となりますので、予めご了承ください。

13. 連絡先 琉球大学教育学部 理科教育教室主任 照屋俊明

TEL : 098-895-8356 (ダイヤルイン)

E-mail : t-teruya@edu.u-ryukyu.ac.jp

14. 備考

※琉球大学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、男女共同参画を推進しており、女性研究者の積極的な応募を歓迎しています。

(参照 : 琉球大学男女共同参画室 <http://www.gender.jim.u-ryukyu.ac.jp>)

国、特定独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等（国立大学法人等を除く）を退職して本学に採用される場合、退職手当に係る在職期間は通算されません。

※琉球大学の教員の定年は満 65 歳です。